

【アゼルバイジャン経済トピック103号】

在アゼルバイジャン日本大使館

2022年9月6日

日本アゼルバイジャン経済合同会議の開催

5日、当地バクー市において第11回日本アゼルバイジャン経済合同会議が、当地バクー市において開催されました。日本からは、鈴木善久・日本アゼルバイジャン経済委員会会長(伊藤忠商事株式会社副会長)を筆頭に、日本企業及び政府関係者、約50名が当地に訪し、アゼルバイジャンからは、ムフタル・ババエフ・アゼルバイジャン日本経済協力国家委員会議長(アゼルバイジャン共和国環境・天然資源省大臣)を筆頭に約60名が同会議に参加しました。

同会議では、日本とアゼルバイジャンの双方から、アゼルバイジャンの国内情勢や同国内で実施している事業、今後の展望についての報告がなされ、会議の最後には鈴木会長とババエフ議長との間で、両国の経済活動の活性化に向けた協力を謳った「第11回日本アゼルバイジャン経済合同会議議定書」に署名がなされました。

また、経済合同会議に訪した日本側メンバーは、アフマドフ副首相、ママドフ経済省副大臣に表敬を行い両国間の経済活動に関する意見交換を行いました。加えて、両国の民間企業による個別の面談も実施されました。

同会議での一連の議論を経て、今後両国間の経済活動のさらなる活性化が期待されます。

(以上)